

土地掘削許可申請書		年 月 日
愛媛県知事 様		
申請者 氏名又は名称及び住所又は所在地並びに法人にあつては、その代表者の氏名		松山市一番町4丁目4-2 (株)えひめ温泉〇〇 代表取締役 愛媛 一郎 ㊞
温泉をゆう出させる目的で土地を掘削したいので、次のとおり申請します。		
温泉利用の目的	新設する多目的保養施設の公衆浴場施設(浴用)	
掘削しようとする土地	所在及び地番	松山市〇〇町〇〇番〇〇号
	地目	宅地
	付近の状況	別紙見取図のとおり
工事の内容	口径	400mm 300mm 255.5mm 150.7mm
	深さ	0~50m 50~500m 500~1000m 1000~1500m(最終)
	工事の施工方法	ワイヤーライン工法
工事の着手予定期日	年 月 日(許可後1ヶ月以内)	
工事の完了予定期日	年 月 日(着手後6ヶ月以内)	

- 注 1 次に掲げる書類等を添付すること。
- (1) 掘削しようとする地点を明示した図面及びその付近の見取図
 - (2) 設備の配置図及び主要な設備の構造図
 - (3) 掘削のための施設の位置、構造及び設備並びに掘削の方法が温泉法施行規則(昭和23年厚生省令第35号)第1条の2各号に掲げる基準に適合することを証する書面
 - (4) 温泉法施行規則第1条の2第10号に規定する掘削時災害防止規程
 - (5) 申請者が温泉法(昭和23年法律第125号)第3条第2項に規定する権利を有することを証する書類
 - (6) 申請者が温泉法第4条第1項第4号から第6号までに該当しない者であることを誓約する書面
 - (7) 温泉利用の目的を具体的に明示した利用計画書
 - (8) 縮尺1万分の1の地図(掘削地点から半径1,000メートル以内の地域に温泉のゆう出地がある場合は、当該地図に当該ゆう出地を明記し、当該掘削地点との距離を記載すること。)
 - (9) 掘削地点を明示した写真
 - (10) (1)から(9)までに掲げるもののほか、申請が温泉法第4条第1項第1号から第3号までに該当するかどうかを審査するために知事が必要と認める書類
- 2 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

掘削湧出後の温泉の利用目的を簡潔に記載し、具体的な計画は別添とする。

地目は別添の土地登記簿謄本(抄本)と一致していること。

深さにより口径が異なる場合は、区分して記載する。

施行方法の詳細は別添とする。

① 工事の施行方法を記載した書類

- ・ 施行業者の住所、氏名
- ・ 掘削計画、施行要領、工事費の予算
- ・ 工事中の排水、汚泥の処理方法
- ・ 騒音、振動等の対策方法
- ・ 温泉が湧出した際の排水の処理(放流先の承諾等)
- ・ 温泉ゆう出口は今後の温泉分析のため温泉を採取できる構造にする。

② ケーシングプログラム

地籍図、丈量図等を利用し、付近の固定したもの(大樹、岩、電柱等3点)からの距離を記入し掘削地点を特定する。
掘削地点を中心に半径1,000mの円を描き、他源泉の位置を明記する。

申請地点及び周辺環境が判別できる写真を4~6枚程度、写した方向が判る見取り図と共に添付する。

別表に該当する書類

掘削地点の選定理由書

- ・ 調査者の住所、氏名、調査年月日
- ・ 選定理由(1~2枚程度に概要をまとめ、詳細な根拠資料を添付)

他法令の抵触の有無

- ① 他法令確認書(別記様式(4))を提出
- ② 他法令の制限がある場合は制限解除の申請書等の写しを添付、解除の許可等がなされた場合、速やかに許可書等の写しを提出する。

地方公共団体の申請の場合は、予算書抄本を添付(予算化されていない場合は、誓約書等これに代わる書類を添付)

未記入の1万分の1および5万分の1の地図を各1部提出